

会員各位

岐阜県病院薬剤師会  
渉外研修部・業務戦略部

## 第 307 回 岐阜県病院薬剤師会

### 研修・学術講演会開催のご案内

時下、先生におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。

さて、下記のとおり研修会・学術講演会を開催しますので、奮ってご参加頂きますようご案内致します。

敬具

#### 記

日時：平成 28 年 6 月 11 日（土）15 時 00 分より

場所：長良川国際会議場 4 階 大会議室

岐阜市長良福光 2695 - 2 Tel (058) 296 - 1200

#### 〈研修会の部〉

テーマ：『腎機能障害患者の特性を考えた業務展開』

総合司会・進行 大垣市民病院 薬剤部 浅野 裕紀 先生

【開会の辞】 15：00～15：05

副会長（渉外研修担当）谷沢 克弥

【施設報告】 15：05～15：45

1. 『透析患者の特性と薬剤師の関わり』

岐阜中央病院 薬剤課 藤井 佑季 先生

2. 『腎臓病薬物療法の実践と教育（仮）』

松波総合病院 薬剤部 塚田 絢子 先生

【質疑応答】 15：45～16：00

主催 岐阜県病院薬剤師会

## 当院における病棟業務での薬剤師の関わり

公益社団法人 岐阜病院 都竹 弥生

当院では、平成26年10月からの外来院外処方箋発行を機に、薬剤師が積極的に病棟に出向き直接患者に関わるようになった。

精神科領域では、病気に対する受容ができないために病識を持つことが難しく、継続して服薬することが+困難な患者が少なくない。そこで、薬剤師の役割りとして、病識の獲得ならびに服薬継続の意義を理解してもらうことが、治療の場において重要な役割である。

また、服薬指導だけでなく心理教育の一員として、他職種との連携や疾病教育などを行うことにより、薬物治療に対する理解を深めてもらうことも求められてきている。

精神科疾患患者との関わりや病棟業務の現状と今後の課題などを紹介したい。

## 薬剤師の病棟常駐と医療安全対策への取り組み

岐阜赤十字病院 薬剤部

市來由里恵、牧野弦、木村繁和、林貴子

当院では、平成 24 年度から新設された「病棟薬剤業務実施加算」の開始とともに、ICU を除く全病棟への専任薬剤師の配置と週 20 時間以上の病棟業務を実施してきた。しかし、人員不足のため完全常駐には至らず、調剤などの中央業務の合間に交代で病棟業務を行ってきた。

平成 27 年度より各病棟に専任薬剤師を 2 名ずつ配置し、週交替で病棟業務と中央業務を行う完全常駐に移行した。これによって、個々の薬剤師は病棟業務又は中央業務のどちらかに偏ることなく、全員が全ての薬剤部業務を担当する体制を構築した。完全常駐を可能にするため、中央業務の見直しを行い、効率化を図った。平成 28 年度の診療報酬改定では、「薬剤総合評価調整加算」や「病棟薬剤業務実施加算 2」の新設など病棟薬剤師への期待はますます高まってきており、更なる業務の拡大も検討している。

また、当院の医療安全対策の一環として、B 型肝炎ウイルス再活性化対策への取り組みを併せて報告する。

《 学術講演会の部 》

■ 情報提供 16 : 15 ~ 16 : 30

『 グルベス配合錠・グルファスト OD 錠について 』

キッセイ薬品工業株式会社

■ 特別講演 16 : 30 ~ 18 : 00

座長 村上記念病院 薬局長 岡安 伸二 先生

『 糖尿病性腎症の診断と治療の新たな展開

～透析を予防するために～ 』

岡山大学病院新医療研究開発センター

教授 四方 賢一 先生

【閉会の辞】

副会長（業務戦略担当）高橋 悟

参加費：薬剤師会会員 500 円 非会員 2000 円 学生 無料

註）薬剤師会会員：他の都道府県薬剤師会会員の方も該当します。

単 位：日病薬生涯研修制度に該当する研修会です。

日本薬剤師研修センター研修制度 2 単位（申請予定）

日病薬病院薬学認定薬剤師制度 V-3 : 0.5 単位、V-2 : 1 単位（申請予定）

CDE 岐阜（申請中）

J P A L S 研修会コード 21-2016-0046-101

※ 学術講演会の部終了後、情報交換会を計画しております。

※ ご提供、ご記帳頂いた施設名、ご芳名は医薬品および医薬・薬学に関する情報提供のために利用させていただくことがございます。ご了承賜りますようお願い申し上げます。

共催 岐阜県病院薬剤師会 キッセイ薬品工業株式会社